

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200082
事業所名	グループホーム たのしい家名古屋南

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	ホーム開設時には町内会長へ挨拶に伺い、町内会とのコンタクトを図り、町内会に加入した。町内の情報や回覧資料等の提供もあり、良好な関係を保ちつつある。お祭りや盆踊り、区民館祭り等地域の行事に参加している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、家族、自治会長、包括支援センターの参加を得て、2か月に1度開催している。家族や関係者には案内を出し参加を依頼をしている。地域との情報交換、入居者の状況や活動報告がされ、問題点等を協議しサービス向上に繋げるようにしている。職員には、会議内容を口頭で伝えるようにしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	認定代行等の折に訪れたり、制度・研修・申請等の情報交換を通して連携を図るようにしている。包括支援センターの職員を講師に招き研修をしたり、ホームの職員が講師として出向いたりして相互の協力関係を深めている。また、事業所連絡会の研修に参加し、広域的な情報を得るようにしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議や来訪時、意見箱等を通して要望等を聞くようにしている。面会の方が多いので継続的に意見や要望を聞くことができる。運営推進会議不参加の方には、会議録を郵送し情報を伝えている。意見や要望は、スタッフミーティングで検討し運営に反映するようにしている。ホーム便りの準備も整い近々発行する予定である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	-	-	-	×		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。